



**平成29年3月期 第2四半期  
決算説明資料**

**名鉄運輸株式会社**

2016年11月8日

# ■連結損益計算書

《連結子会社数：27社（前期末比 +8社、信州名鉄運輸グループ8社子会社化） 持分法適用会社数：1社（前期末比 -1社）》

( )は増減率

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減	(対前期)
売上高	54,902	45,100	9,802 (21.7)	物流関連事業+9,428 その他事業+404
売上原価	49,692	41,341	8,350	
売上総利益	5,210	3,758	1,452	物流関連事業+1,313 その他事業+147
販売費及び一般管理費	2,547	1,978	569	
営業利益	2,662	1,779	882 (49.6)	株式交換による信州名鉄運輸グループ8社の子会社化が寄与し増益
経常利益	2,743	1,835	907 (49.5)	営業外収益+17 営業外費用△7
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,513	1,105	1,408 (127.5)	特別利益+964 特別損失+241

売上高は、信州名鉄運輸グループ8社を子会社化したことにより増収。

営業利益は、燃料費の減少や信州名鉄運輸グループ8社の子会社化が寄与し増益。

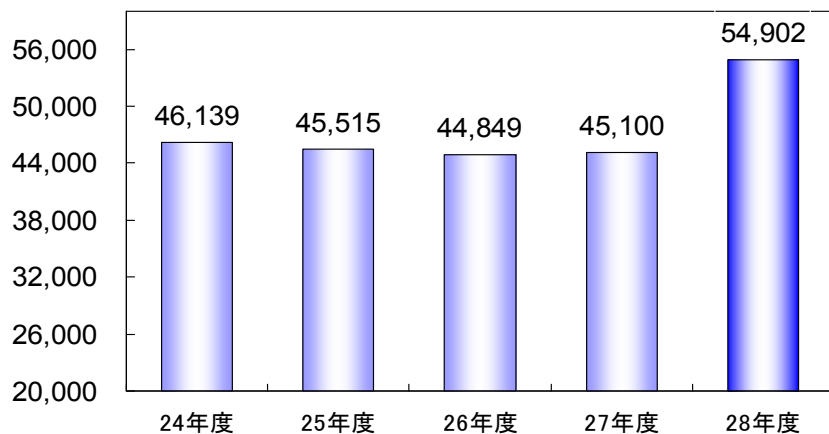
経常利益は、営業増益に加え、支払利息の減少により増益。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、信州名鉄運輸との株式交換による負ののれん発生益の計上により大幅増益。

# ■ 連結業績の推移 第2四半期

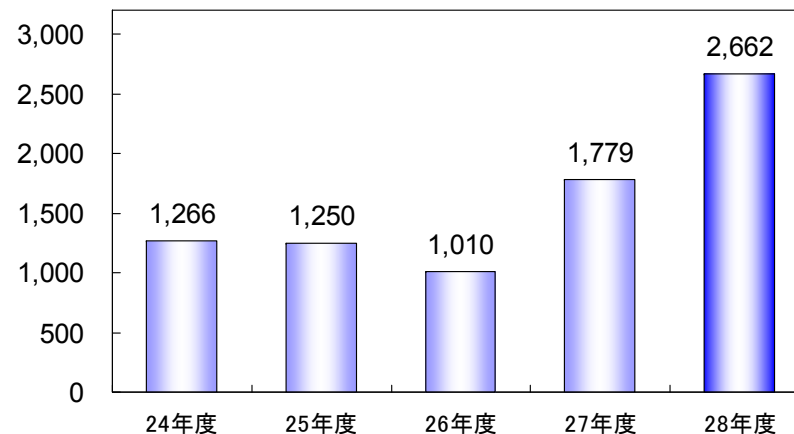
(単位：百万円)

## 売上高



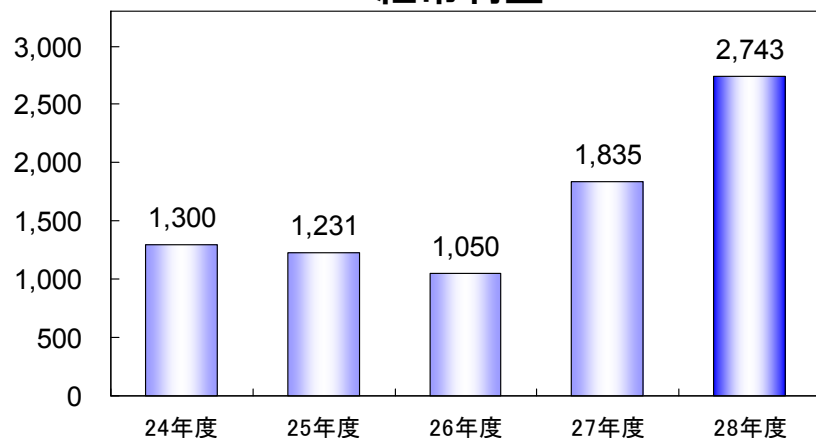
2期連続増収

## 営業利益



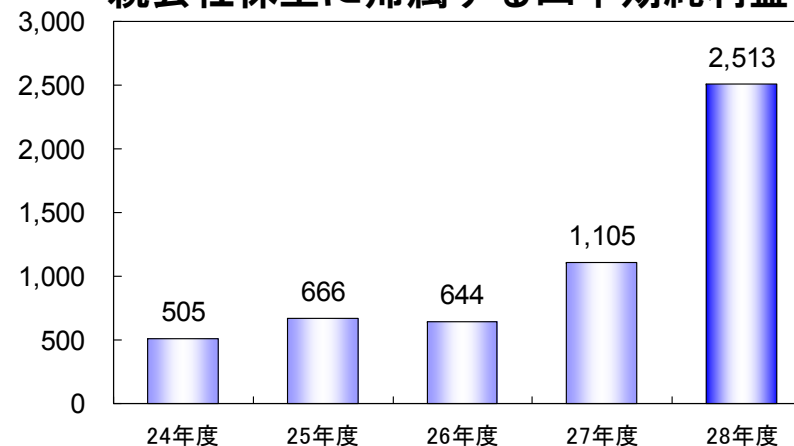
2期連続増益

## 経常利益



2期連続増益

## 親会社株主に帰属する四半期純利益



2期連続増益

## ■セグメント別営業成績

### 売上高

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	(対前期)
物流関連事業	54,443	45,014	9,428	20.9	信州名鉄運輸グループの子会社化により増収
その他事業	490	85	404	475.5	信州名鉄運輸及びその一部子会社が寄与し増収
調整額	△30	—	△30	—	
合計	54,902	45,100	9,802	21.7	

### 売上総利益

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	(対前期)
物流関連事業	5,010	3,696	1,313	35.5	燃料費の減少のほか信州名鉄運輸グループの子会社化が寄与し増益
その他事業	209	61	147	240.2	信州名鉄運輸の不動産事業が寄与し増益
調整額	△9	—	△9	—	
合計	5,210	3,758	1,452	38.6	

当社は従来、事業セグメントを「貨物自動車運送事業」、「航空利用運送事業」、「流通事業」及び「その他事業」と区分しておりましたが、平成28年4月1日に信州名鉄運輸(株)との株式交換により、同社を完全子会社化したことなどから「貨物自動車運送事業」、「航空利用運送事業」、「流通事業」はより一層密接な関係になり、事業内容に関して適切な情報を把握し経営判断を行うため第1四半期連結会計期間より、「物流関連事業」及び「その他事業」の区分に変更しております。

## ■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

		当第2四半期	前期末	増減額	(対前期末)
資 産	流 動 資 産	18,953	15,286	3,666	受取手形及び営業未収入金の増加
	固 定 資 産	81,533	69,449	12,084	
	有 形 固 定 資 産	72,468	60,737	11,731	土地、建物、車両等の増加
	無 形 固 定 資 産	1,978	2,023	△44	
	投資その他の資産	7,086	6,689	397	差入保証金の増加
資 産 合 計		100,487	84,736	15,750	
負 債	流 動 負 債	43,353	35,804	7,548	支払手形及び営業未払金の増加
	固 定 負 債	30,495	29,330	1,165	リース債務及び長期借入金の増加
	負 債 合 計	73,849	65,135	8,713	
純 資 産 合 計		26,638	19,601	7,036	株式交換による資本剰余金の増加+4,497 親会社株主に帰属する四半期純利益+2,513 剰余金の配当△145ほか
負 債 純 資 産 合 計		100,487	84,736	15,750	
連結有利子負債合計		39,875	35,481	4,393	信州名鉄運輸グループの子会社化により増加したものの当期末までに旧深川支店の土地の売却を予定しており減少見込

## ■平成29年3月期 連結業績予想

※5月時点

( ) 内は増減率

(単位：百万円)

	28年度 今回予想	前回予想 (※)	増減	27年度	増減率
売上高	110,000	111,000	△1,000 (△0.9)	91,237	20.6
営業利益	4,500	4,100	400 (9.8)	4,002	12.4
経常利益	4,600	4,200	400 (9.5)	4,123	11.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,700	4,400	300 (6.8)	4,286	9.6

通期の連結業績予想については、前回予想（5月10日公表）に比べ、採算性向上を目的とした契約等の見直しなどにより、売上高は当初想定を下回る見込みでございますが、利益面では、軽油単価が想定を下回って推移していることや諸経費の節減などにより営業利益以下各利益段階において当初想定を上回る見通しであります。なお、通期の個別業績予想につきましては、前回公表時（5月10日公表）から変更ありません。



**MEITETSU**  
**TRANSPORTATION**

業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承ください。